

パタッと貼ってパタパタ折れる
らくナビ
おりがみ
キルト



※ この説明書は<S>・<M>共通です。
写真・イラストは<M>で説明しています。

用意するもの

- ・布地 S: 8 × 8 cm ※ 布地のサイズはシールのサイズの四方に1cmの余尺を設けています。
- ・アイロン、アイロン台
- ・はさみ (もしくは、ロータリーカッター・カッティングマット・定規)
- ・ぬい針、ぬい糸

○ 適している布

薄地～普通地
(シーチング、ブロード、ローン、ポイル、ガーゼ、リネン、ちりめん、サテン、ジョーゼット、薄地ウールなど)

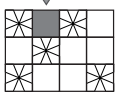
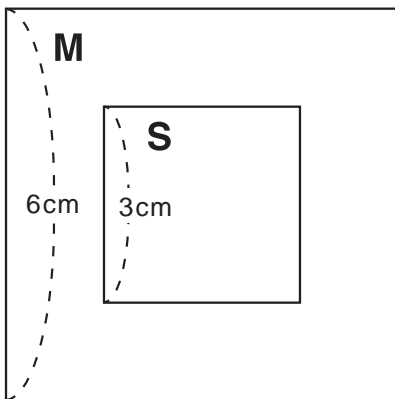
× 適さない布

- ・厚地 (デニム、帆布、バイル、コーデュロイ、キルトリング、フェルト、フリースなど)
- ・ジャージー、ペロアなどニット素材
- ・皮革および合成皮革、コーティング加工布など
- ・ファー、ボアなど毛足の長い布
- ・ダブルガーゼなど端のほつれやすい布

△ 注意が必要な布

- ※ 別珍、フランネルなど毛足の短い起毛素材を使用した場合、シールをはがす際に表面の毛がはかれることがあります。
- ※ 糊づけされた布や油分を含む布などで、シールが接着しにくい場合は、事前に洗濯してください。

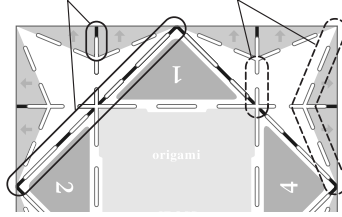
出来上がり
実物大型紙



モチーフつなぎに必要な場合、
ご使用ください。

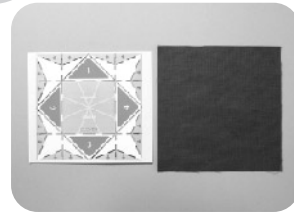
《山折り・谷折りの説明》

スリットに、ラインが入っている箇所は“谷折り”になります。“山折り”になります。

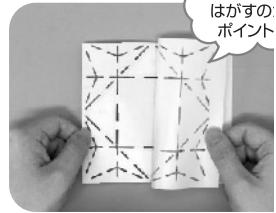


つくりかた 1

布地にシールを貼って、カットします



1) 布地を用意します。



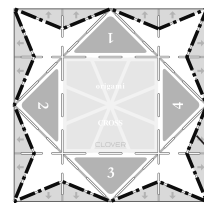
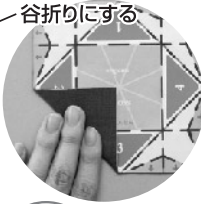
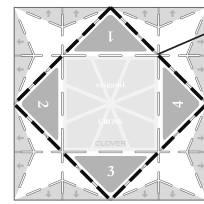
2) シールをゆっくりはがします

台紙の方が
はがすの
ポイント

2 ナビにしたがって折ります

始めに図の部分に折りぐせをつけます

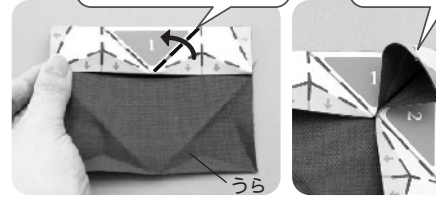
※ 同じシールをくり返し使用する場合、2回目以降は必要ありません。



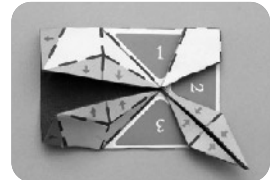
シールを1回目に
使ったときは必ず!

このラインが谷折りに
なるように 2 を折ります。

この部分が
立ち上がる



1) 布地の裏面を上にし、1と2の部分の裏面側



3) 3の部分折り、2と3の間を2と同様に折ります。

1)～:
基本の

残りの箇所も

3 アイロンで折り目をつけます



1) アイロンで全体を押さえます。
その後、アイロンの先を使って、
折り目を意識して押さえます。

- ※ アイロンの温度は、低～中低温の間で、使用する布地に適した温度に設定してください。
- ※ サテンは低温に設定してください。

⚠ 注意

アイロンで押さえた直後は、
紙が熱くなっています!
ご注意ください。

★ゼムクリップをしている場合は、
全体を押さえた後、熱が冷めてから
ゼムクリップを外してください。



2) 熱が冷めたら、
シールをゆっくり
はがします。

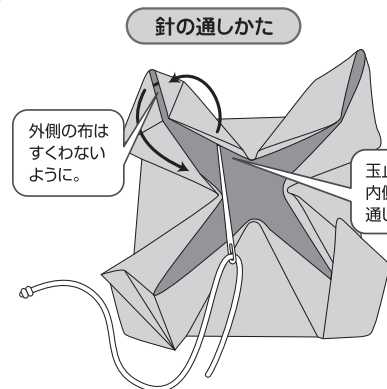


3) はがした
折り目通
かたち

布地の方から
はがすのが
ポイント!

4 中心を縫い止めます

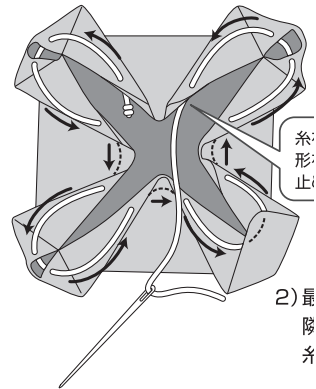
※ 作品によって、中に芯 (ポリ芯やキルト芯) が必要な場合は、芯を中に入れてから中心を縫



外側の布は
すくわない
ように。

玉止めをして
内側から針を
通します。

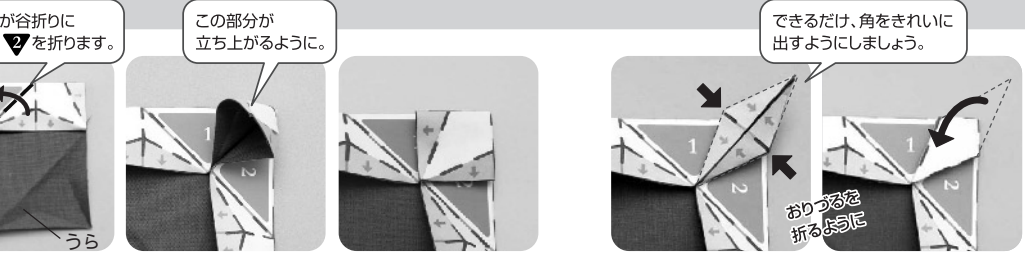
1) 図の矢印の順番で
針を通します。



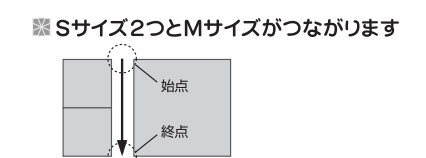
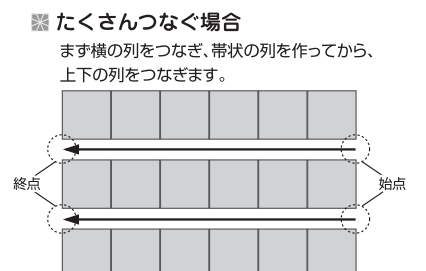
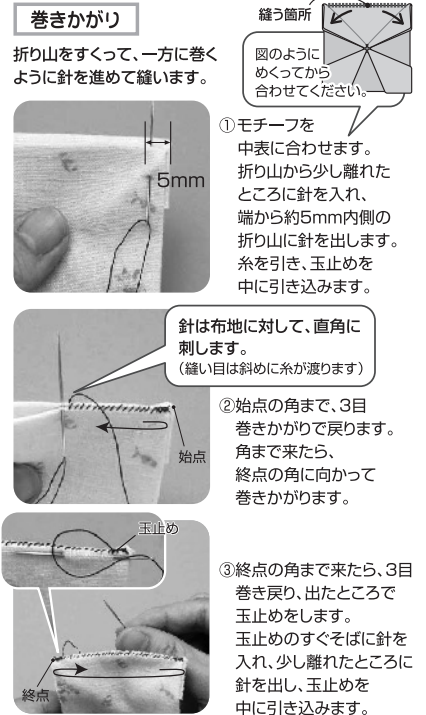
糸形止
糸

2) 最終
糸

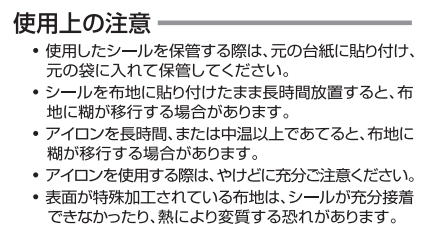
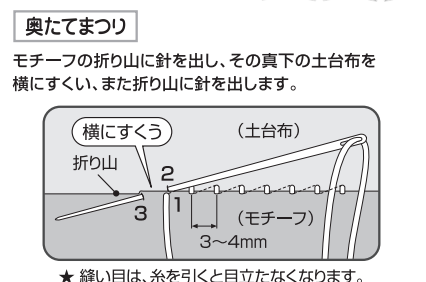
カットします



モチーフのつなぎかた



アップリケのしかた



クロバー株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL. (06) 6978-2277

© 本製品や使用説明書を無断で複製し配布することを禁じます。 070802